

平成30年度

URひと・まち・くらしシンポジウム

UR技術・研究報告会

於：阪急うめだホール

10|16 火  
13:00-18:15 (開場 12:30)

— 次の時代の暮らしとまちづくり —  
**未来の暮らしを考える**

定員408名  
入場無料

特別プログラム

13:10-14:20

コミュニティとテクノロジーが織りなす  
『なつかしい未来』  
— 「自立」と「共生」の両立とは —



甲斐 徹郎 氏 TETSURO KAI

株式会社チームネット 代表取締役  
建築・まちづくりプロデューサー

企画展

フォト&スケッチ展の10年間の  
歩みから、これからの暮らしを考える

UR事業報告・研究報告

14:35-16:50

パネルディスカッション

17:05-18:05

これまでの10年間とこれからの未来  
(団地の暮らし・コミュニティ)  
— フォト&スケッチ展 応募作品を用いた動画から見るUR団地 —



コーディネーター

池邊 このみ 氏

KONOMI IKEBE

千葉大学大学院教授 / ランドスケーププランナー

パネリスト

大西 みつぐ 氏

MITSUGU OHNISHI

写真家 / 大阪芸術大学客員教授

パネリスト

杉本 容子 氏

YOKO SUGIMOTO

株式会社ワイキューブ / ラボ代表 / 都市魅力プランナー

パネリスト

日本工業大学建築学部建築学科 学生  
2名 (動画制作グループ代表者)

©UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチ展応募作品「光が溢れる瞬間」 芦屋浜 (兵庫県)

大阪会場 【阪急うめだホール】 大阪府大阪市北区角田町 8-7

阪急百貨店うめだ本店 9階

アクセス：JR「大阪」駅から徒歩 約4分 / 阪急・阪神「梅田」駅から徒歩 約3分  
地下鉄御堂筋線「梅田」駅から徒歩 約2分  
地下鉄谷町線「東梅田」駅から徒歩 約2分

申し込み方法

下記URL、またはQRコードからアクセスしてお申し込みください  
参加申し込みメド切 10月12日(金)

※お席に余裕がある場合には当日受付を行います。

[www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/](http://www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/)



街に、ルネサンス  
UR 都市機構



都市計画  
CPD

主催：独立行政法人都市再生機構  
共催：一般財団法人都市再生共済会

お問い合わせ先：独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 技術調査課  
TEL:045-650-0659 MAIL:rd-houkokukai@ur-net.go.jp

料金後納郵便

# 平成30年度 URひと・まち・くらしシンポジウム UR技術・研究報告会

## 未来の暮らしを考える 一次の時代の暮らしとまちづくり

急速に進展する超高齢化など、これまでに経験したことがない時代に突入しています。また、技術革新やライフスタイルの多様化により、暮らしが大きく変化すると考えられます。

これからの暮らしやまちづくりがどのように変化していくのか、「未来の暮らしを考える一次の時代の暮らしとまちづくり」をテーマとした、シンポジウムを開催いたします。

「コミュニティ」と「テクノロジー」、それぞれを相反させず両立させることで生まれる可能性に焦点を当て、未来の暮らしについてご講演頂く特別プログラム。10年目を迎えるフォト&スケッチ展とのコラボプログラムとして、大学生が作成した動画を上映しながら、団地や未来についてお話いただくパネルディスカッションなど、様々なプログラムを開催いたします。

本シンポジウムを通して、私たちのこれからの暮らしやまちづくりについて考えてみませんか。皆様のご来場をお待ちしております。

平成30年 10|16火 於: 阪急うめだホール  
大阪府大阪市北区角田町8-7  
阪急百貨店うめだ本店9階



申し込み方法

下記URL、またはQRコードからアクセスしてお申し込みください  
参加申し込みメット 10月12日(金)

※お席に余裕がある場合には当日受付を行います。

[www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/](http://www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/)



13:00  
13:10

開会挨拶

特別プログラム

コミュニティとテクノロジーが織りなす  
「なつかしい未来」

ー「自立」と「共生」の両立とはー

甲斐 徹郎氏

株式会社チームネット 代表取締役  
建築・まちづくりプロデューサー

14:20

休憩

(UR事業報告・研究報告)

14:35

課題1

住まいの再建、くらしの再建

ー東日本大震災災害公営住宅 コミュニティ形成に向けてー

14:50

課題2

虎ノ門周辺の未来を創る

ー国際競争力強化に向けた都心部のまちづくりー

15:05

課題3

SNS アプリと連携した団地・街を

元気にする仕組みづくり

ー千葉県八千代エリアにおけるコミュニティ形成の取組みー

15:20

課題4

日本の都市開発ノウハウを世界へ

ー日本企業による都市開発・不動産開発の海外展開を支援するー

15:35

ポスターセッション解説

15:45

休憩

16:05

課題5

環境配慮に関する取組み

ー環境にやさしいまちと住まいづくりー

16:20

課題6

グリーンインフラを活用したまちづくり

ー暮らしを豊かにする自然の力ー

16:35

課題7

UR賃貸住宅における耐震化に向けた取組み

ー過去の地震被害と来たるべき大地震に備えてー

16:50

休憩

17:05

パネルディスカッション

これまでの10年間とこれからの未来  
(団地の暮らし・コミュニティ)

ーフォト&スケッチ展 応募作品を用いた動画から見るUR団地ー

コーディネーター

池邊 このみ氏

千葉大学大学院教授

ランドスケーププランナー

パネリスト

大西 みつぐ氏

写真家/大阪芸術大学客員教授

杉本 容子氏

株式会社ワイキューブ・ラボ代表  
都市魅力プランナー

日本工業大学建築学部建築学科 学生

2名(動画制作グループ代表者)

18:05

閉会挨拶

お問い合わせ先: 独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 技術調査課

TEL:045-650-0659

MAIL:rd-houkokukai@ur-net.go.jp